

中間報告会

実証プロジェクト

「生理ライフを快適にする新しい都市インフラの展開」

オモテテ株式会社 高堰 うらら

目的

個室トイレで生理用品を取得可能にするサービス「unfre.」(アンフリ)のテスト運用及び検証。
(女性など生理用品を使用する人の職場での安心感やパフォーマンス等の向上への貢献の確認)

実施内容

- ① ハードウェア「unfre. BOX(仮称) 試作機」を用いた実証実験
- ② 事前・事後アンケート及びインタビューの実施

背景

本実証実験を通じて、弊社が開発しているサービス「unfre.」(アンフリ)が、どのようにユーザーの生理ライフに貢献しサポートできるのか、新しい都市インフラとして展開できるのか、その効果を検証していきます。

現在時点

実証実験日

10/12

11/9,11/10予定

結果分析

実証実験候補先との交渉

事前アンケート
事後アンケート
インタビュー

成果報告

① 実証計画について

セコンドや事務局の皆様との打ち合わせやを通じて今後の実証に向けた方向性について確認。

② 実証施設先のご紹介

セコンド石井様や事務局の皆様を通じて、実証候補先となる施設のご担当者様をご紹介します。

③ 実証内容の擦り合わせ

実証実験日時やトイレ情報など、当日準備に向けた詳細内容の擦り合わせを実施進行中。

実証実験のご協力依頼

11/10 (木) の日程で

コワーキングスペースfabbit (広島駅前) にて

実証実験を実施する予定でございます。

実証実験の体験と事前事後アンケート、インタビューに
つきましてご協力いただけると幸いです。

何卒よろしくお願ひ致します。

テーマがまさに社会課題解決のため、様々な会社、団体、個人がご協力に賛同していただいています。

しかしながら、一般論ではタブー領域にあるため、実現の道のりは簡単ではありません。

実装に向けて様々な困難があるとは思いますが、エフェクチュエーションの4つの原則と1つの世界観、特に「飛行機の中のパイロット」が実現できるように頑張ってください。